

## 令和5年度 第7回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和5年10月19日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時35分
- 3 会議場所 赤磐市立中央図書館 1階 ボランティア室
- 4 出席委員 教 育 長 坪 井 秀 樹  
教育長職務代理者 大 崎 陽 二  
委 員 山 本 賢 昌  
委 員 平 松 由 香  
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教育総務課長 西 崎 雅 彦  
学校教育課長 森 本 治  
社会教育課長 大 月 美 佳  
中央公民館長  
中央図書館長 森 本 一 也  
中央学校給食センター所長 矢 部 寿  
教育総務課副参事 卯 善 幸 子
- 6 書 記

## 議 事

### 1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 令和5年11月の教育委員会行事予定について

### 2 議案の審議

公 開 令和5年度赤磐市教育振興重点目標の改訂について

非公開 赤磐市赤坂中学校区における小学校統合準備委員会委員の委嘱について

### 3 その他

公 開 次回定例会開催日について

○坪井教育長 それでは、ただいま定刻の午後3時となりました。

出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

これより令和5年度第7回赤磐市教育委員会定例会を開会します。

本会の議事録に署名する委員として、大崎委員を指名します。

本会の議事録作成の職員として、教育総務課卯善副参事を指名します。

前々回、令和5年8月17日開催の第5回教育委員会定例会の議事録につきましてはお目通しをいただき、ご異議等がなければご承認いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、第5回教育委員会定例会の議事録については、ご承認をいただいたということで取扱いをしてください。

続きまして、議事に移りますが、本日の会議に付議された案件は、(1)教育長等の報告、(2)議案の審議、(3)その他についてです。

次に、非公開案件の決定です。

本日、付議案件、(2)議案の審議の議案第22号赤磐市赤坂中学校区における小学校統合準備委員会委員の委嘱については、人事に関する案件でありますので、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第1号の規定により非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 異議なし。それでは、議案第22号は非公開とします。

それでは、(1)教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について。

資料は1ページをご覧ください。

9月21日木曜日は、教育委員会の定例会、食育作品展審査会が中央公民館でありました。幼稚園の子どもたち、それから幼稚園のクラス全体の子どもたちの作品が中心で、審査会を開催しました。

9月22日金曜日、予算常任委員会で教育委員会から補正を出ておりましたので、議案の審議に参加しております。また、庁議がございました。

同じく9月26日火曜日は、あかいわエリアふるさと絵画コンクール審査会です。これは、赤磐市の商工会の方が主宰されておられるもので、以前は稚媛の絵画でしたが、最近

はこのふるさとの絵画コンクールということで、その審査会に行かせていただきました。

27日水曜日は、中学校の校長先生との面談がありました。また、教育支援委員会の第1回目がございました。これは、以前は就学指導委員会と言われておりましたけれども、特別支援学級等への入級について審議を行う委員会でございます。第1回、第2回、第3回とこの後続く予定になっております。

9月28日は議会の本会議がございました。あわせて、防火ポスターの審査会等が消防本部でございました。様々な夏休みの作品の審査会がありましたけれども、近々に様々なところで結果が発表されたり、カレンダーとして配布されたり、いろいろされると思います。

9月29日は男女共同参画の推進会議、10月4日はあかいわ創生会議ということで、赤磐のまちづくりについて有識者の方との意見交換がございました。

10月6日金曜日は、赤磐ふれあい共同事業体と岡山シーガルズとの連携協定調印式に市長と教育長が立ち会いました。また、庁議もありました。

それから、9日は委員の皆さんにも来ていただきました、午前中にスポレクフェステ赤磐を開催しております。

そして、10月10日は学校運営協議会、瀬戸南高校に教育長が参加させていただきました。この協議会は会長をしており、様々な意見が出されました。県の教育委員会からも入試の改革等の関係で説明に来てくださいました。

11日は所属長会、13日はウェブで県の市町村教育長の意見交換会があり、令和6年度の国や県教委の施策について説明を受けました。

16日は幼稚園の中間面談、そして17日はミドルリーダー研修会の最終回がございました。10名の赤磐市の学校の先生、幼稚園の先生の中でミドルリーダークラスの方の4回にわたる研修が終わりました。

10月18日は学童陸上運動教室で、本年度から陸上運動記録会ではなく、教室と名前が変わりました。環太平洋大学陸上部の様々な選手から陸上運動の基礎を学ぶという形です。教室ですからしっかりと体育の授業も受けてもらわないといけないということで、12校を半分に分けて午前の部と午後の部で、陸上部の学生から指導をいただきました。記録等は、希望する子は測定して帰っていきますが、希望しない子は教室だけということになっています。

以上です、教育長の行事報告は。

何か質問はありますか。

○大崎教育長職務代理者 はい。

○坪井教育長 はい、大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 最後に言われた陸上運動教室ですが、昨日、巡回をしていて軽部小学校で先生と話したのですが、今までの記録会ではアップして自分が出る種目を走ったり跳んだりして、あまり運動量をこなすことなく終わっていたけれども、教室になって良いところは、かなり陸上運動の練習などがあって、運動量が確保できたのではないかと、もう一つが、行くのにバスを利用したりしてたくさんのお金を使って行くので、経費と内容を比べて少し高くなっているかな。どちらかと言えば学生さんに学校へ何日間か来てもらって指導してもらった方がいいのではないだろうかということと言われたのですが、教育長さん、出てみられて雰囲気はどうでしたか。

○坪井教育長 委員がご指摘のとおり、運動量はかなりありました。20人ぐらいの生徒に四、五人の学生がついているパターンで、自分のやりたい種目のところの運動へ行くので、走る、ハードルをする、ソフトボール投げする、高跳び、幅跳び、自分の行きたいところで半日、付きっきりで学生が教えてくれるので、非常に日頃運動嫌いの子どももきちっと学生さんがついてくれているので、大変効果はあったというふうに拝見はさせていただきました。ただ、この陸上運動教室の進め方につきましては、今後校長会等でも今回から見られた成果であり課題でありということで、次年度に向けて早急に予算のこともありますので、研究するという事になったそうですので、よろしくをお願いします。

○大崎教育長職務代理者 最後に、軽部小学校の子どもも学校の体育で陸上運動の練習をするだけだったら、ただらとして全然気持ちが入らないけれども、他の学校の子が来たり、学生さんに教えてもらったりするので、最後まで手を抜かないで一生懸命していましたから、それはいいところですねという話を聞いてきました。

○坪井教育長 ありがとうございます。次年度につきましては、これから早急に決定するという事になったそうです。

ほかにございますか。

はい、山本委員。

○山本委員 関連で、学童陸上運動教室は希望者だけ行くのですか。

○坪井教育長 基本的には学校体育の延長ですので、当日体調の悪い子以外は全員行きます。

○山本委員 6年生だけが。

○坪井教育長 はい、6年生だけが。

○山本委員 みんなでバスに乗って。

○坪井教育長 はい。

○山本委員 バスに乗って行くのが遠足みたいで何かいいのではないかな。日頃と違う環境でやるというのは、割といいのかもしれない。

○坪井教育長 委員ご指摘のとおり、環太平洋大学のグラウンドが人工芝プラス全天候型のトラックですので、なかなか一生あのようなところに立つことがないような子もいるかもしれませんし、逆にこんないいところがあるのだと、自分は陸上頑張るという子がいるかもしれません。

○山本委員 予算は学校の予算で。

○坪井教育長 基本的に学校で、バスは市で。

○山本委員 市のバスで。

○坪井教育長 予算を市で取っていると聞いておりますが。基本的に学校で持ち出し、現場に私もおりましたけれども、1年前に予算計上するときに赤磐市陸上記録会ということで提出していたと思います。学校が集めたことは一回もないという記憶がありますので、大丈夫だと思います。

○大崎教育長職務代理者 そうだと思います。

○山本委員 家庭の負担だったらちょっと。

別の質問で、10月4日のあかいわ創生会議が消防本部であったということなのですが、どのような赤磐のことが話し合われて、どんな話が出たのでしょうか。

○坪井教育長 様々なジャンルの質問が飛びましたけれども、教育長に出た質問は、赤磐市の教育委員会において現在非認知能力の育成をされているとお伺いしたのですが、具体的に非認知能力の育成はどのようなことをされていますかと尋ねられましたので、学校教育課が答えている、自分を高める力とか最後まで頑張る力とか、様々な数値では測定できないような、テストでは測定できないような非認知能力を育てていく、それによって学力向上が図られますとお答えをしました。他の問題については手いっぱいでしたので、十分メモしておりません。

○山本委員 市のいろんな部局が参加して。

○坪井教育長 そうです。

○山本委員 委員の人がいろいろ市に質問するという形式ですか。

○坪井教育長 そうです。

○山本委員 あともう一つ、10月6日の赤磐ふれあい共同事業体と岡山シーガルズの連携協定調印式ということなのですが、どんな内容の協力をするのでしょうか。

○坪井教育長 基本的にはふれあい共同事業体の主な事業は、ふれあい公園の運営です。それを運営をしたり、ふれあい共同事業体はふれあい公園を使って我々にスポーツのサービスを提供して下さっておりますので、スポーツのサービスを提供して下さっている団体様と、岡山シーガルズもそれに、市民の健康に寄与していただくというところだと自分は認識しております。いわゆる共同体さんとシーガルズさんが連携していただいて、我々赤磐市民の健康づくりに役立つところが非常に我々としては重要な。この共同体さんとシーガルズさん、それぞれウィン・ウィンはあるとは思いますが、赤磐市にとっても非常にありがたい協定というように思っております。

○山本委員 年に10回ぐらいはあそこで試合するとか。

○坪井教育長 そのあたりは社会教育課長に聞きましょうか。お願いいたします。

どうぞ、社会教育課長。

○大月課長 そのような内容は入ってないのですけれども、なるべくふれあい公園を使って試合をしていただいたり、練習をしていただいたりということで。

○山本委員 岡山市にそういうバレーができる施設、北長瀬の操車場跡地に何かそういう体育館を作ってシーガルズを誘致するみたいなことを、ニュースになったことがあるので、赤磐市も負けてはいけないと思うので、ぜひあそこになるべくいてもらうようにしていただきたいと思います。

○坪井教育長 ほかにはございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、質疑なしと認めます。

次に、11月の教育委員会行事予定について報告を求めます。

それでは、担当課よりよろしく申し上げます。

○西崎課長 教育長。

○坪井教育長 教育総務課長。

○西崎課長 はい、教育総務課西崎です。

それでは、11月の教育委員会行事予定について説明をさせていただきます。

資料の2ページ、3ページをお願いいたします。

令和5年11月の教育委員会行事予定につきまして、主立ったものを各所属から順次説明をさせていただきます。

まず、教育総務課からでございます。

11月1日、臨時校長会を10時から、教育長の出席でございます。

11月7日、教委所属長会を10時から、教育長の出席でございます。

11月8日、B&G全国教育長会議、教育長の出席でございます。

11月9日、市長対話室を15時から、教育長の出席でございます。

11月10日、市町村教育委員会研究協議会、希望された教育委員さんの出席でございます。

11月15日、図書贈呈を15時30分から、教育長の出席でございます。

11月16日、学校訪問を9時から、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から、教育長、教育委員の皆様の出席でございます。よろしく申し上げます。

11月22日、岡山県都市教育委員会教育長協議会を10時から、教育長の出席でございます。

教育総務課からは以上です。

○坪井教育長 はい、引き続き学校教育課長。

○森本課長 はい、学校教育課森本です。

それでは、学校教育課です。

1日水曜日、臨時校長会、中央図書館で10時からです。同じ日に非認知能力育成支援保護者研修会、山陽幼稚園で9時から開始します。

2日木曜日、授業づくり研修会、山陽北小学校で13時から行われます。

11日土曜日、学習発表会、桜が丘小学校、城南小、2校行われます。

18日土曜日、学習発表会でございますが、市内9校の小学校のほうで行われます。

24日金曜日、市指定研究指定校学校公開ということで、桜が丘中学校で開催されます。

以上です。

○坪井教育長 はい、それでは社会教育課長、公民館までお願いいたします。

○大月課長 はい、社会教育課大月でございます。

それでは、社会教育課と公民館の予定についてご説明をさせていただきます。

まず、社会教育課ですけれども、11日土曜日、小学生ドッジボール大会、ふれあい公園で開催の予定でございます。

19日日曜日、らんランRUNあかいわミニマラソンが吉井の河川敷出発、ゴールで開催の予定となっております。

25日土曜日、歴史ウォーキング、こちら赤坂地域になりますけれども、こちらのほうで開催、それから「詩のピクニック」公開講座をくまやまふれあいセンターのほうで開催する予定となっております。

続いて、公民館でございます。

中央公民館におきまして、4日、5日、土曜日、日曜日ですけれども、中央公民館まつりを開催する予定にしております。5日日曜日ですけれども、今中学生が盆踊りを練習してくれているのですけれども、その発表を10時40分から予定しております。

赤坂公民館、熊山公民館におきましては、18日、19日、土曜日、日曜日、こちら公民館まつりを開催予定でございます。

熊山公民館では、18日土曜日、13時から白萩の会ということで、永瀬清子の朗読劇の上映が予定されております。

山陽公民館、11日土曜日、ブルシャトーコンサート、高月公民館、18日土曜日にクリスマスリース教室、それから笹岡公民館、25日土曜日、プリザーブドフラワーアレンジメント教室と、各公民館で主催講座を予定しております。

以上です。

○坪井教育長 それでは、図書館長。

○森本館長 はい、図書館長森本です。

11月5日に図書館まつりを予定しております。

15日が図書贈呈で、岡山のロータリークラブからの本の寄贈があります。

18日、きりり☆しあたいを予定しております。

23日、おはなしたまてばこ、これは熊山のちょっと大きめのおはなし会を予定しております。

26日が知っトク講座を予定しております。

28日がブックスタート事業、検診時の絵本配布事業を予定しております。

以上です。

○矢部所長 教育長。

○坪井教育長 はい、給食センター長。

○矢部所長 中央学校給食センター矢部です。

7日火曜日に栄養士会を予定しております。

以上です。

○坪井教育長 それでは、行事のほうの予定一覧の説明がありましたけれども、ただいまの報告に対して質疑、ご意見はございませんか。

○遠藤委員 はい。

○坪井教育長 はい、遠藤委員。

○遠藤委員 はい、遠藤です。

24日に行われます桜が丘中学校の市の指定研究指定校学校公開というものにつきまして、どういった内容の研究をされているのかということをお尋ねしたいのと、あと2点ですが、らんランRUNあかいわミニマラソン、それから盆踊りプロジェクトについて、もう少し詳しくどういった内容のものなのか、盆踊りプロジェクトは練習のみだけでなく、何かそれを披露する予定があったりするのでしょうか。その詳細を教えてくださいたいです。

○坪井教育長 それでは、学校教育課長。

○森本課長 はい、学校教育課森本です。

24日金曜日の市指定研究指定校学校公開ということでございますけれども、桜が丘中学校が昨年、今年と研究指定を受けてやっております。ここでは、今まで取り組んできた、特にこの桜中の改革について、そのことについて市内の学校の先生方に来ていただいて、11グループぐらいに分かれて、ワールドカフェ形式とあって、それぞれのブースでそれぞれのお題がありまして、桜が丘中学校の教員と参加した先生とで協議というか、説明を聞いてやり取りをする形で発表していくと聞いております。さらにもう少し詳しいことについては、桜が丘中学校のホームページにそのチラシも上がっておりますので、それを見ていただけるとお分かりいただけると思います。

○遠藤委員 ありがとうございます。

○坪井教育長 それでは、社会教育課長。

○大月課長 はい、社会教育課大月でございます。

らんランRUNあかいわミニマラソン大会でございますけれども、こちらが第13回開幕の岡山駅伝の代表選手の選考会となっております。9時40分スタートで、赤磐市の周

匝から福田にかけて、吉井川の堤防サイクリング道を走る予定となっております。小雨決行で、荒天のときは中止となります。そのときは書類選考ということで、監督が選手を選考していただくことになっております。小学生の部につきましては1キロ、中学生女子の部が3キロ、中学生男子も3キロです。一般女子、男子が5キロとなっております。

以上です。

それから、盆踊りについてですけれども、18日、盆踊りプロジェクトということで山陽小学校となっておりますが、こちらは山陽小学校の学習発表会で披露をする予定になっているのですが、今実行委員長が小学校の校長先生と交渉中で、まだ詳しいことは決まっておりません。

中央公民館まつりと図書館まつりにおきましては、実行委員の子が実際に踊りを披露する予定になっております。図書館まつりについては、5日日曜日の10時からで、中央公民館まつりにつきましては、その後10時40分から舞台上で発表する予定となっております。

以上です。

○坪井教育長 よろしいですか。

○遠藤委員 はい、ありがとうございます。

○坪井教育長 そのほか質問ありますか。

○山本委員 はい。

○坪井教育長 山本委員。

○山本委員 11月8日のB&G全国教育長会議というのはどのような会議なのかというのを教えていただければ。

○坪井教育長 社会教育課長。

○大月課長 社会教育課大月でございます。

詳細についてはちょっと分からないのですが、教育長、市長に行っていて、B&Gの階級というのがありますので、それに教育長に出席していただくとポイントがつくということで、それによって補助金をいただけるような形になってくるということで、教育長に行っていております。

○山本委員 B&Gって日本財団ですよ、正式名称は。日本財団という団体と何かあまり密接に関わり過ぎて、日本財団の意向で日本の教育が支配されてしまうのではないかと、そのような心配があるので、そのような心配がないようによろしく願いいたします。

○坪井教育長 基本的にB & Gの財団が赤磐市の吉井のところに大変なご支援、我々のスポーツ振興等にご支援していただいておりますし、新たな施設も昨年造っております。プールもきれいにさせていただいております。そういったところもあって、大変寄与もしていただいておりますし、B & Gの財団、要するにB & Gがある地域の教育長は必ず行っております。基本的に行かせていただいております、直行直帰で行ってまいります。

○山本委員 何かあまりB & Gって、非常いいことしてくれているので感謝していますが、その何か教育方針があったりして、それによって参加された教育長さんがいろいろとそちらの方向になびいてしまうと、独立性がなくなってしまうと。その点は気をつけていただきたいと。

○坪井教育長 分かりました。ありがとうございます。

そのほかございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、質疑なしと認めます。

続いて、(2)議案の審議に入ります。

承認第4号令和5年度赤磐市教育振興重点目標の改訂について事務局から説明を求めます。

○西崎課長 教育長。

○坪井教育長 はい、総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、承認第4号令和5年度赤磐市教育振興重点目標の改訂について説明をさせていただきます。

資料の4ページをお願いいたします。

承認第4号令和5年度赤磐市教育振興重点目標の改訂について。

令和5年度赤磐市教育振興重点目標の改訂について、赤磐市教育委員会の承認を求める。

令和5年10月19日提出。赤磐市教育委員会教育長坪井秀樹。

別冊の教育振興重点目標の資料をお願いいたします。

先ほどの協議会で説明をさせていただきましたとおり、赤坂地域の魅力ある学校づくり事業の取組を今年度の重点施策として追加をさせていただき改定でございます。ご承認のほどよろしくをお願いいたします。

以上で終わります。

○坪井教育長 ただいまの説明に対して質疑、ご意見はございませんか。

よろしいか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坪井教育長 それでは、質疑なしと認めます。

これをもちまして質疑、討論を終結し、承認第4号を採決します。

本案を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○坪井教育長 ありがとうございます。挙手全員でございます。本案は原案のとおり承認といたします。

続いて、議案22号、非公開ですので、すみません、関係者以外の退席を求めます。よろしくお願ひします。

〔関係者以外退席〕

〔非公開案件審議〕

赤磐市赤坂中学校区における小学校統合準備委員会委員の委嘱について

(原案のとおり可決)

〔退席者再入場〕

○坪井教育長 次に、その他の案件が何ありますか、事務局。

ありませんね。

ほかにないようでしたら、次回の定例会開催日について事務局からお願ひします。

○西崎課長 教育長。

○坪井教育長 はい、総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

それでは、次回定例会開催日について説明をさせていただきます。

今回は、令和5年11月16日木曜日午後3時からとなっておりますので、よろしくお願ひいたします。

以上です。

○坪井教育長 それでは、次回の開催日については、11月16日木曜日午後3時からとなりますので、よろしくお願いします。

以上をもちまして本会に付議されたすべての案件が終了となりました。

○山本委員 すいません、よろしいですか。

○坪井教育長 はい、山本委員。

○山本委員 統合準備委員会の会議というのは公開されるのですか。

○西崎課長 教育長。

○坪井教育長 はい、教育総務課長。

○西崎課長 教育総務課西崎です。

特に公開というのは考えておりません。傍聴規定等は設けておりませんので、原則は。

○山本委員 聞こうと思ったら行けるのですか。

○西崎課長 委員さんの意見のほうもなかなか。

○山本委員 意見は別に、言ったら申し訳ないと思うので、せっかく人が集まってくれているのに、どんな話をしているのかを聞きに行きたいなど。

○西崎課長 委員会の中で協議いただいたことにつきましては、委員会だよりというような形で協議内容を公表させていただこうと考えておりますので。

○山本委員 たよりはいいとして、当日行ってもいいのですか。

○西崎課長 普通非公開という形で考えております。

○山本委員 教育委員会がやっているのですから、教育委員ぐらいは行っても、座って話を聞いても。

○坪井教育長 先ほどの件につきましては、一旦会を閉じてからもう一度調整しますのです。

以上をもちまして本会に付議されたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして令和5年度第7回赤磐市教育委員会定例会を閉会とします。

お疲れさまでした。ご散会ください。ありがとうございました。